

東京国公だより

東京国家公務員・独立行政法人労働組合共闘会議 09-26 号 2020/09/21

【電話】 03-3501-6973

【FAX】 03-3500-4391

【Eメール】

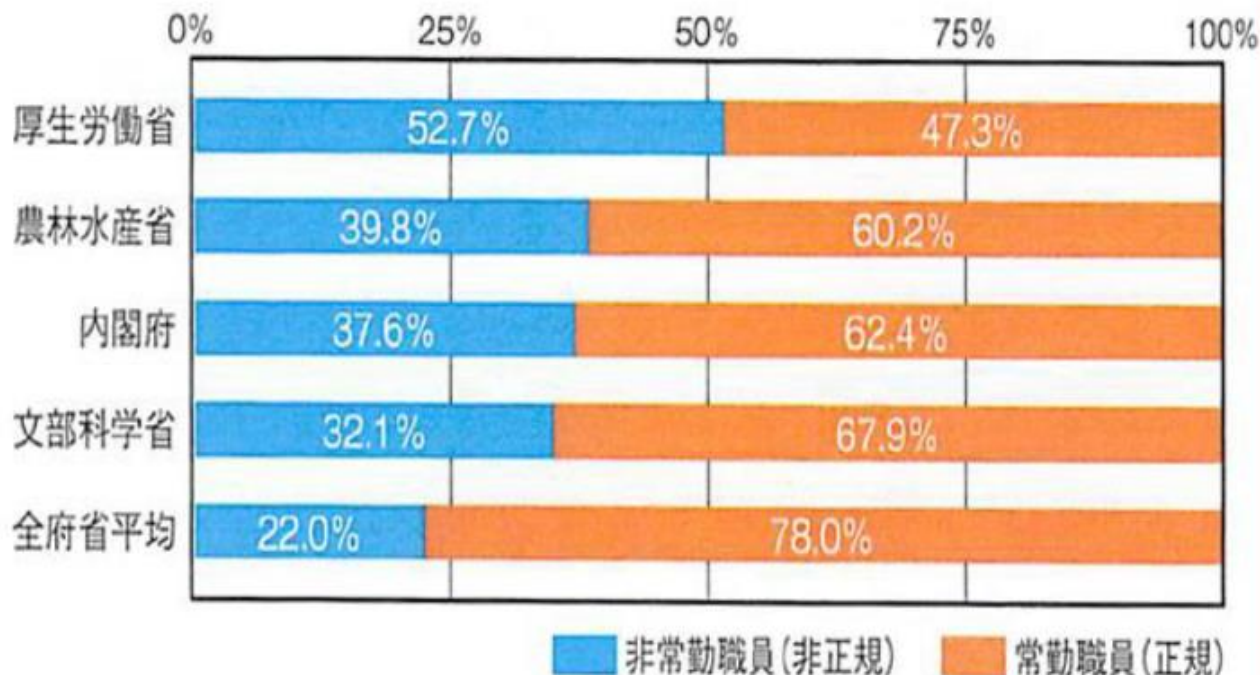
office@tk-kokko.org

UR: <http://tk-kokko.org/>

**政府は国の非常勤職員(非正規職員)の雇用の安定を！
まずは無期雇用化を実施せよ！同時に賃金引き上げも！
一年間 100 万円の賃金引き上げは「GOTO 事務委託費」の
3分の1で可能** 事務委託費 2249 億円 100 万円ひきあげ 750 億円

政府は国の非常勤職員（非正規職員）の雇用の安定を！ まずは無期雇用化を実施せよ！
同時に賃金引き上げも！一年間 100 万円の賃金引き上げは「GOTO 事務委託費」の 3分の1 で可能
(事務委託費 2,294 億円 非正規 7 万 5 千人に年間 100 円アップで 750 億円)

国の行政機関における非正規率



出典:内閣人事局「一般職国家公務員在職状況統計表」(2018年7月1日時点)より作成。
非常勤職員は「委員・顧問・参与等職員」「保護司」「水門等水位観測員」を除いた数で計算。

(表面より)

コロナ禍で5万4千

人が解雇・雇止め

全国のハローワーク集計によると9月11日時点で、コロナ関連で5万4千人の労働者が解雇や雇止めにあっています。その多くが非正規労働者であり、今あらためて非正規労働者の雇用を守る政策が政府に緊急に求められています。

その最前線で奮闘しているのが全国のハローワーク職員です。そのハローワークの窓口で相談にあっている職員さんが実は非常勤職員(非正規)です。年度の範囲で雇用されます。「期間業務職員」と呼ばれている方々です。



三方一両損(さんぼう)

いちりようぞん)ではな

くまさに三方二当人、

国民、職場二一両得

その職員の方々が安心して業務にあたれるように、私たち東京国公は身分を正職員とすることを求めつつ、まずは雇用の無期化を求めています。これは非常勤職員さん自身にとっても、職場にとっても、国民にとってもプラスです。もちろん当局にとってもプラスです。マイナスは何一つありません。

7万5千人の雇用

の安定と賃金引上

げは国公労働者の

喫緊の課題です

こんな方々が国の機関には約7万5千人も在職しています。政府・各省がその気になれば、「無期化」は直ちに実行できます。

同時に給与水準も劣悪ですから賃金の引き上げが必要で、仮に年間100万円引上げたとしても、引き上げにひつような予算は750億円です。「GOTO」の事務委託費が

2294億円といえますからその3分の1で実現可能です。非正規労働者の雇用の安定のため政府は率先して模範を示すべきです。

東京国公には期待

と激励の声が多数

寄せられています

非正規問題がこのコロナ禍の中、社会的な関心と呼んでいます。東京国公では、HPはもとよりツイッターやフェイスブックでも大きく取り上げています。事務局には「国が範を示すべき。頑張ってください」との激励が多数寄せられています。各職場でも大いに奮闘しましょう！

東京国公第60回定期大会

1. 大会開催日時

10月1日(木)~10月31日(土)

2. 運営方法 書面開催によることとします。

<具体的運営スケジュール>

- ① 議案書送付 10月1日(金)
- ② 第60期大会公示 10月1日(金)
- ③ 第60期東京国公役員選挙公示 10月1日(金)
- ④ 議案書に対する質問・意見等
10月1日(金)~10月14日(水)
- ⑤ 第60期東京国公役員選挙立候補期限 10月14日(水)
- ⑥ 上記質問・意見等に対する総括答弁 10月21日(水)
- ⑦ 総括答弁を踏まえた再質問・意見等
10月22日(木)~10月28日(水)
- ⑧ 再質問等による追加答弁【あれば】 10月30日(金)
- ⑨ 第60期定期大会 議案に対する投票
11月1日(月)~11月6日(金)
- ⑩ 第60期定期大会 開票 11月9日(月)
- ⑪ 投票結果を受けた大会決定
10月31日(土)付とします。

※さかのぼっての大会決定とします。